



『人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松』を目指す高松市は、香川県の県庁所在地であり、人口は約41万人、面積は約375km²です。四国各地への交通アクセスに優れており、四国観光の拠点となる場所です。高松市消防団は、37分団で組織され、「自分たちの町は自分たちで守る」という精神のもとで地域に貢献しています。



高松市TOPICS

- ★令和5年度、高松市女性消防隊が第25回全国女性消防操法大会で優秀賞を受賞！今後の女性団員の増加を見据え、女性用トイレや更衣室を備えた屯所が完成しました。
- ★令和6年度は消防団員の確保策として、消防団加入促進PR動画を作成。また、消防団員用活動服を更新します。
- ★消防団員が主体となり、普通救命講習などを実施しました。

団員 interview



【十河分団】
國方 裕希さん



■消防団としてどのような活動をしていますか？

消防団では、災害時の消火活動や防災訓練、小学校行事や地域祭りでの警備を行っています。特に防災訓練では、授業参観で放水を実演するなど、地域の防災意識を高める取り組みに参加しています。これらの活動を通じて、地域の安心安全を守るだけでなく、住民との交流も深まり、地域に密着した防災活動を展開しています。

■消防団活動の魅力は何ですか？

地域の安全に直接貢献できること、達成感を得られることが大きな魅力です。令和5年度に行われた第5方面隊による操法大会では、朝早くから練習を行い、県大会優勝を目指して練習を頑張りました。他の分団とも交流し、チームワークを感じながら楽しく活動でき、終わった時には大きな達成感を得られました。

■消防団への入団を考えている人にアドバイスをください！

私は丸亀市出身で、当初はその地域で生まれ育った人しか入団できないと思っていました。しかし実際にはそんなことはなく、温かく受け入れてもらい、今では十河分団の一員として活動しています。分団での活動や仲間との出会いは、自分自身も成長させてくれます。訓練は大変ですが、ぜひ挑戦してみてください。

消防団の活動状況



消防連合演習

秋の火災予防週間の取り組みの一つで、消防技術の錬磨や体力および士気の向上、団員相互の連携向上など、総合的な資質の向上を図っています。



年末夜警

年末の繁忙期に、火災の早期発見および防火思想の普及に努め、高松市消防団が一致協力して、分団管轄区域を巡回します。



消防出初式

毎年1月上旬に、高松市林町サンメッセ会場にて消防出初式を開催。消防団員約1,000名が参加し、式典や訓練などを実施します。